



### 学校生活スタート！

1月8日、NDMHSの学校生活が始まりました。まだ名前も知らないクラスメイト、初めての担任の先生、ホームルーム、日本人スタッフ、全てが子どもたちにとって新鮮です。バングラデシュのハイスクールでは、日本で言う小学校6年生から高校1年生までの学年が学びます。

1月9日からは、授業を開始しました。給食を挟んで午前と午後、1時限50分、1日6時限、週5日間(日曜日から木曜日まで)勉強します。

教科は、ベンガル語、英語、理科、社会、数学、宗教(イスラム教・ヒンドゥ教) 農業、家庭科、音楽、体育、総合学習です。

右写真は、朝のアセンブリ(朝礼)の様子です。AM8:20に登校してくる生徒は、各学級に分かれてホームルームを受けた後、8:35からの全校朝礼を行うため、校庭に集合します。

全校朝礼では、国旗掲揚、国歌斉唱、校長先生からのお話や各教員からの諸連絡を経て、最後に「NDMHS生徒 七つの約束」を復唱します。

(以下、「NDMHS生徒 七つの約束」)

主人公として大いなる人生を、NDMHS生の誇りを忘れず、力強く歩き続けよう。

- 一、笑顔で元気よく挨拶せよ
- 一、約束を守れ 嘘をつくな
- 一、すべてに感謝せよ
- 一、自らの夢のために限界をこえた努力を継続せよ
- 一、損得ではなく善悪で判断せよ
- 一、他人の喜び悲しみを共有せよ
- 一、正しいと信じ決めたことは 諦めず最後までやり遂げよ

### お昼休み

4時限目の修了のチャイムが鳴りやんだら、生徒たちは給食の準備に入ります。準備が整えば、クラス一斉に「ビスミッラ!(いただきます。)」と号令をかけ、食べ始めます。「キチュリ」と呼ばれる、野菜と鶏肉のドライカレーを食べる生徒たちの様子です(右写真)。おかわりする生徒も多数。育ち盛りの生徒たちのために、栄養価を考え提供しております。



朝のアセンブリ



キチュリを食べる生徒たち

食べ終わったらお昼休み。長縄飛びが子どもたちの間でブームになっており、お昼休みになると我先に職員室に来て、「先生、長縄を貸していただけませんか？」と言ってきます。3月には体育祭があります。その体育祭で、クラス全員参加の長縄飛びを競います。



お昼休みに長縄跳びをしています

## 制服配布

2月7日、制服を生徒全員に配布しました。翌日学校に来るなり、チェック柄が気に入ったのか、友達と着こなしをチェックし合い、「クゥブ、シュンドル！（かっこいい！）」と褒め合っていました。制服を着た生徒たちは少し大人びたように感じます。

バングラデシュでは、3月から11月まで夏が続くため、オールシーズンこの制服です。冬は上から羽織るものを着る予定です。心機一転、勉強にも身が入ります。



新しい制服を着た生徒たち

## 授業取材！数学科 アブ・サイド先生より

バングラデシュの子どもたちの一番苦手な教科が数学です。数学を嫌いな生徒が本当に多い中で私は、教科書通りの難解な表現ではなく、要点を絞り、簡単な表現を用います。

特に意識していることは、体験の機会を多く与えることです。みんなの前で解説させたり、数学力の高い生徒とそうでない生徒をバランス良く席に座らせ、教え合わせたりしています。生徒同士の学びの機会を用意し、教わる側だけでなく教える側の頭の中も整理させています。数学が嫌いにならないように、また飽きないようにするためには、「分かった！」という体験が不可欠です。

講義をする時も、考えながら聞く習慣をつけるために、フォローをする前提でわざと間違えた説明や板書をして「しかけ」を作り、生徒に間違い探しをさせます。間違いを見抜く機会があれば、生徒の自信につながります。少しでも理解しやすくするために、授業進行内容のストーリー作りにとことんこだわっております。



新品の制服、新品の机で勉強しています



数学科のアブ・サイド先生



皆の前で説明する生徒